

令和 5 年度 生産性向上支援訓練 第2回

本事業は、「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」の委託事業として、当協会が受託し、従業員皆様の生産性向上を目的としたセミナーを企画・実施するものです。

若手従業員に気づきを与える 安全衛生活動（実施編）

参加型・体験型
オンラインセミナー

令和 5 年 8 月 3 日 (木曜日)

若手が気づきを得られる
指導方法を事例を交え
ご説明いたします。

【開催日時】

令和 5 年 8 月 3 日 (木)

10:00 ~ 17:00 (休憩有)

講師 小川 道弘 氏

大手製薬会社にて東京都全域の支店長として、200名の部下とともに売り上げ目標を達成。お客様相談室室長としてお客様情報収集、解析のための新システムの導入、社内CS(顧客満足情報)の社内共有システムの開発と導入。対応マニュアル作成、関連法規の整理と共有、話し方の教育を行う。危機管理マネジメント、リスクマネジメントなどにも従事。株式会社インソースの講師として910回を超える登壇実績があり、内容満足度は常に93%を超える人気講師。当協会でも2回の登壇実績を持ち、評判が高い。

➤ 受講料：¥3,300/名

➤ 定員：24名(先着順)

➤ Z o o m 使用



自社の安全衛生活動に必要な経験・資格を理解



強みを活かした安全衛生活動が推進できる



中堅社員のノウハウを企業内で共有・見える化出来る

申込締切：7月20日(木)

※定員に達し次第締め切ります

※対象者：中高年層・おおむね45歳以上
(45歳未満の方も受講可能)

－ プログラム －

1.安全衛生意識の醸成

[ワーク]現場の事故を防ぐために工夫していることを共有する

2.安全衛生活動の考え方

(1)5S を実行するポイント(2)安全衛生パトロールを行う
[ワーク]就業環境を5Sの観点で振り返り、課題を洗い出す

3.安全衛生活動を行う

(1)安全衛生活動のプロセス(2)従業員の不安全行動を無くす(3)機械、物の不安全状態を減らす
[ワーク]危機予知演習～身の回りのリスクを洗い出し、3つの手順で対策を考える

4.なぜノウハウの伝授が必要なのか

[ワーク]ノウハウに関して何らかの対策が必要と思われる点は？

5.ノウハウの抽出

(1)暗黙知と形式知(2)ナレッジのタイプとその伝わり方(3)暗黙知の表出化

6.ノウハウの保存～マニュアルを作る

(1)マニュアルとは何か(2)マニュアル作成の手順(3)マニュアル作成のポイント

7.ノウハウを伝える～役割を踏まえた現場力の伝承

(1)伝える技術とは(2)マニュアルをベースに指導、学習

8.ノウハウを更新する

(1)ナレッジは変化するもの(2)SECI(セキ)モデル

9.まとめ



ご用意いただくもの

- ◆ 受講用 PC … 受講生 1 名につき 1 台
- ◆ ハッドホンセット … マイク付きのイヤホンのご用意をお願いいたします。
- ◆ カメラ … PC 備え付けのもので結構です。
- ◆ ネット環境 … できる限り安定した通信状況でご受講ください。

※1 無線の場合、「無料 Wi-Fi」は避けていただくようお願いいたします。

※2 ネットワークファイアウォールまたはウェブセキュリティゲートウェイに <https://zoom.us> がアクセス可能に設定されていること。

事前に <https://zoom.us/test> にアクセスしていただき、接続確認をして、画像・音声に問題がないかを確認ください。

グループ共同作業があるため、必ずPCでの聴講をお願いします。(スマートフォン不可)

※3 当日、通信の不具合により接続できなくなった場合、誠に恐れ入りますが、費用の返還はいたしかねますので、ご了承ください。

- ◆ テキスト … 弊協会から、研修担当者(申込者)様宛に郵送いたします。
- ◆ 視聴方法 … 視聴に必要な URL は開催日約1週間前にメールでご連絡いたします。
- ◆ 注意事項

① 録画・録音・キャプチャー取得などによるデータ保管を禁止します。

② 受講にあたっては、下記 URL より「同時双方向通信による生産性向上支援訓練利用規約」を事前にご確認ください。

<https://www.jeed.go.jp/js/jigyonushi/q2k4vk000000v87c-att/q2k4vk000003ojz1.pdf>

